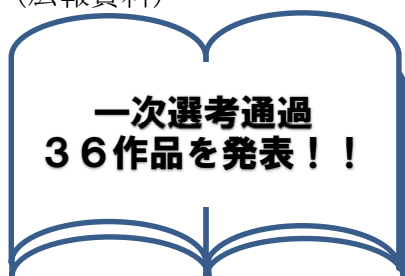


(広報資料)



令和2年11月10日
京都市文化市民局
京都文学賞実行委員会
〔担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課〕
電話：366-0033

「第2回 京都文学賞」一次選考結果の発表について

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、昨年4月に京都文学賞実行委員会を立ち上げ、「京都文学賞」を創設しました。

第2回となる今年度は、5月1日から9月14日まで作品の募集を行い、331作品の御応募をいただきました。

この度、書評家、出版社編集者などの専門家による一次選考を実施し、一次選考通過作品が決定しましたので、発表します。

記

1 一次選考通過作品について ※順不同

(1) 一般部門 (24作品 / 283作品) (一次選考通過作品数 / 応募作品数)

「凶都夜話」	「帰ってきたギャルソン」
「スマイルカット」	「ふくげん屋」
「いたわる町」	「はやてに捧ぐ」
「植物姉妹」	「鴨川の水面に光るのは」
「108万円のピック」	「ケセラセラ」
「鬼灯」	「就活なんて大嫌い」
「サンゼンたる」	「つじもり」
「おりょう」	「月は真宵に、八千代に花は」
「『刀ゆうれい』一幕末京都所司代事件帖」	「京狩野の女絵師」
「とりかへばやプリズム」	「京都三条会 謎解きバル三日月」
「鴨川今昔物語り」	「八文字屋自笑 流水の宴」
「祇園の矜持——モルガンお雪」	「地縛霊のヒッチハイク」

(2) 中高生部門 (10作品 / 42作品) (一次選考通過作品数 / 応募作品数)

「春が来る」	「天橋立 股のぞき」
「春さん」	「鴨川の詩」
「おばあちゃんの小箱」	「三年前の現在 (いま) の誰も知らない真実」
「カタストロフ」	「夏」
「人形の夢と目覚め」	「昔の僕へ。今の僕は幸せです。」

(3) 海外部門 (2作品 / 6作品) (一次選考通過作品数 / 応募作品数)

「鴨川ランナー」	「声に出した沈黙」
----------	-----------

※ 二次選考通過作品の発表時に、作者名も合わせて発表いたします。

2 今後のスケジュール

令和2年11月上旬～ 二次選考（読者選考委員による）

令和3年 1月上旬 二次選考結果発表

2月 最終選考会(いしいしんじ氏, 原田マハ氏, 校條剛氏^{めいじょうつよし}, 読者選考委員の代表等)

3月 表彰式・交流会

受賞作の発表